

平成二十六年二月四日受領  
答 弁 第 二 号

内閣衆質一八六第二号

平成二十六年二月四日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 伊 吹 文 明 殿

衆議院議員鈴木貴子君提出中国黒竜江省に安重根記念館が建設されたことに関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木貴子君提出中国黒竜江省に安重根記念館が建設されたことに関する質問に対する答弁書

一及び五について

政府としては、御指摘の記念館の建設が北東アジア地域の平和と協力関係の構築に資するものではないとの我が国の懸念を、これまで累次にわたり大韓民国政府及び中華人民共和国政府に対し伝達してきたにもかかわらず、同記念館が建設されたことは残念であり、遺憾であると考えている。

二について

安重根は、内閣総理大臣や韓国統監を務めた伊藤博文を殺害し、死刑判決を受けた人物であると承知している。

三について

御指摘の記念館に関しては、政府として情報収集を行ってきたが、今後の情報収集等に支障を来すおそれがあることから、お尋ねについて明らかにすることは差し控えたい。

四について

政府としては、大韓民国政府及び中華人民共和国政府に対し、本件をめぐる我が国の懸念を累次にわたり伝達してきたが、外交上の個別のやり取りの詳細について明らかにすることは差し控えたい。

六について

お尋ねの件に関しては、政府として、引き続き情報収集を行う考えであるが、外交上の個別のやり取り等の詳細について明らかにすることは差し控えたい。